

2. 金融 部会

山崎 展生 部会長

2. Departamento Financeiro

Presidente: Nobuo Yamasaki

2009年上期の回顧と下期の展望

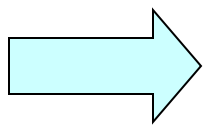
—金融部会—

2009年8月

2009年上期の回顧(経済指標)

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年6月	
GDP成長率	3.2%	4.0%	5.7%	5.1%	-0.8%	(1Q、前期比)
消費者物価指数(IPCA)	5.7%	3.1%	4.5%	5.9%	4.8%	(12M換算)
政策誘導金利(期末SELIC)	18.00%	13.25%	11.25%	13.75%	9.25%	(7末:8.75%)
貿易収支(億ドル)	449	465	400	248	140	(7末:169)
外貨準備(期末/億ドル)	538	858	1,803	2,068	2,084	(7末:2,119)
為替レート(期末:1ドル)	2.34	2.14	1.78	2.34	1.95	(7末:1.87)
BOVESPA指数(期末)	33,455	44,473	63,886	37,550	51,466	(7末:54,766)
EMBI+(期末)	306bps	192bps	221bps	428bps	284bps	(7末:265bps)

(出所:ブラジル中央銀行、JP Morgan Chase)



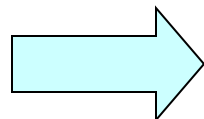
ブラジル経済は世界経済危機を脱したか？

2009年上期の銀行業界

	2007年	2008年	2009年6月	増減
銀行貸出総額(月末、億リアル)	9,360	12,273	12,783	4.2%
除、制度融資(億リアル) ^(注1)	6,608	8,712	8,977	3.0%
内、法人(億リアル)	3,432	4,769	4,635	-2.8%
内、個人(億リアル)	3,176	3,943	4,342	10.1%
延滞債権比率(法人)	2.0%	1.8%	3.4%	1.6%
平均貸出スプレッド(法人)	11.9%	18.4%	18.3%	-0.1%
延滞債権比率(個人)	7.0%	8.0%	8.6%	0.6%
平均貸出スプレッド(個人)	31.9%	45.0%	35.7%	-9.3%

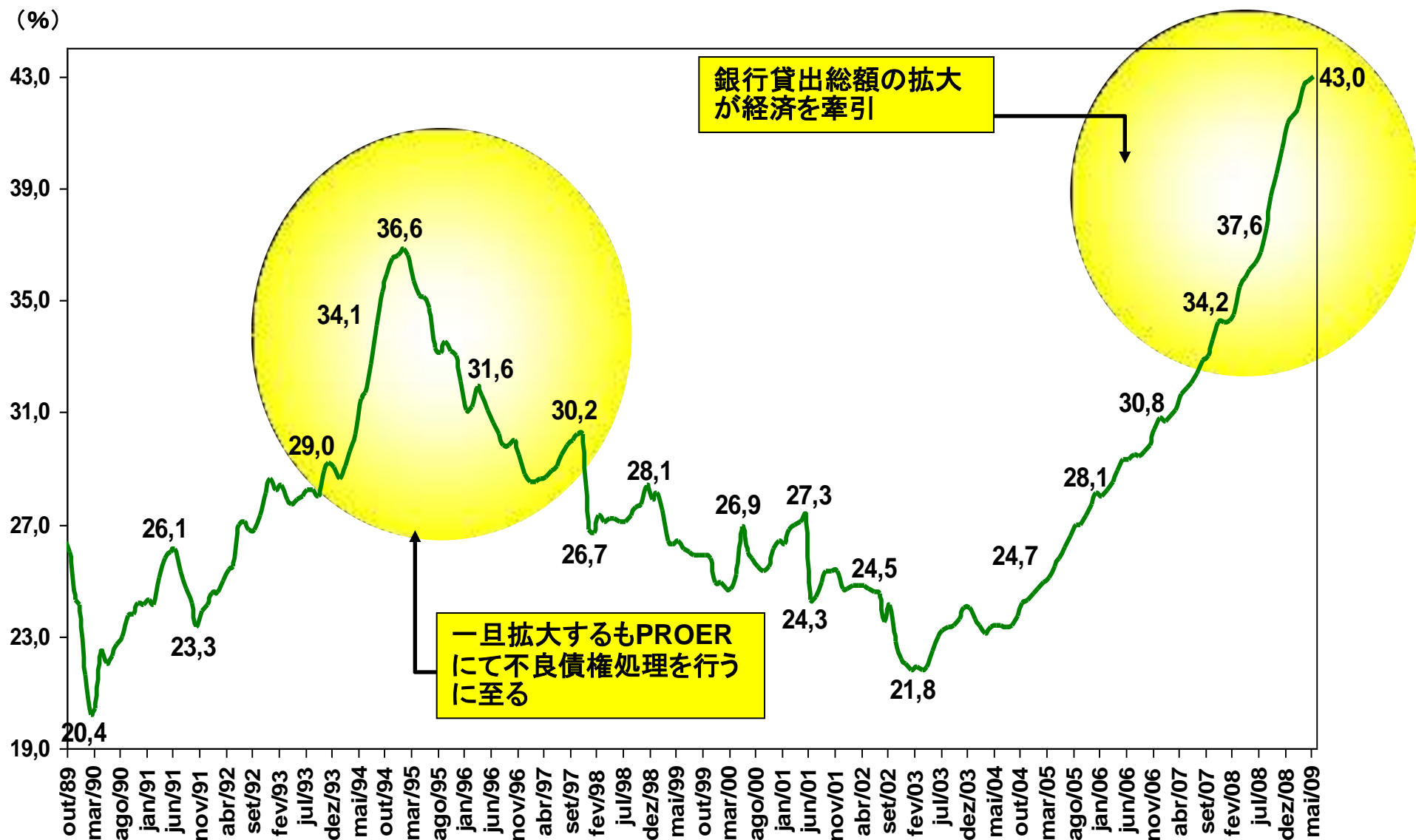
(注1) Recursos Livre=貸出総額-制度融資(Recursos Direcionados)

(出所: ブラジル中央銀行)



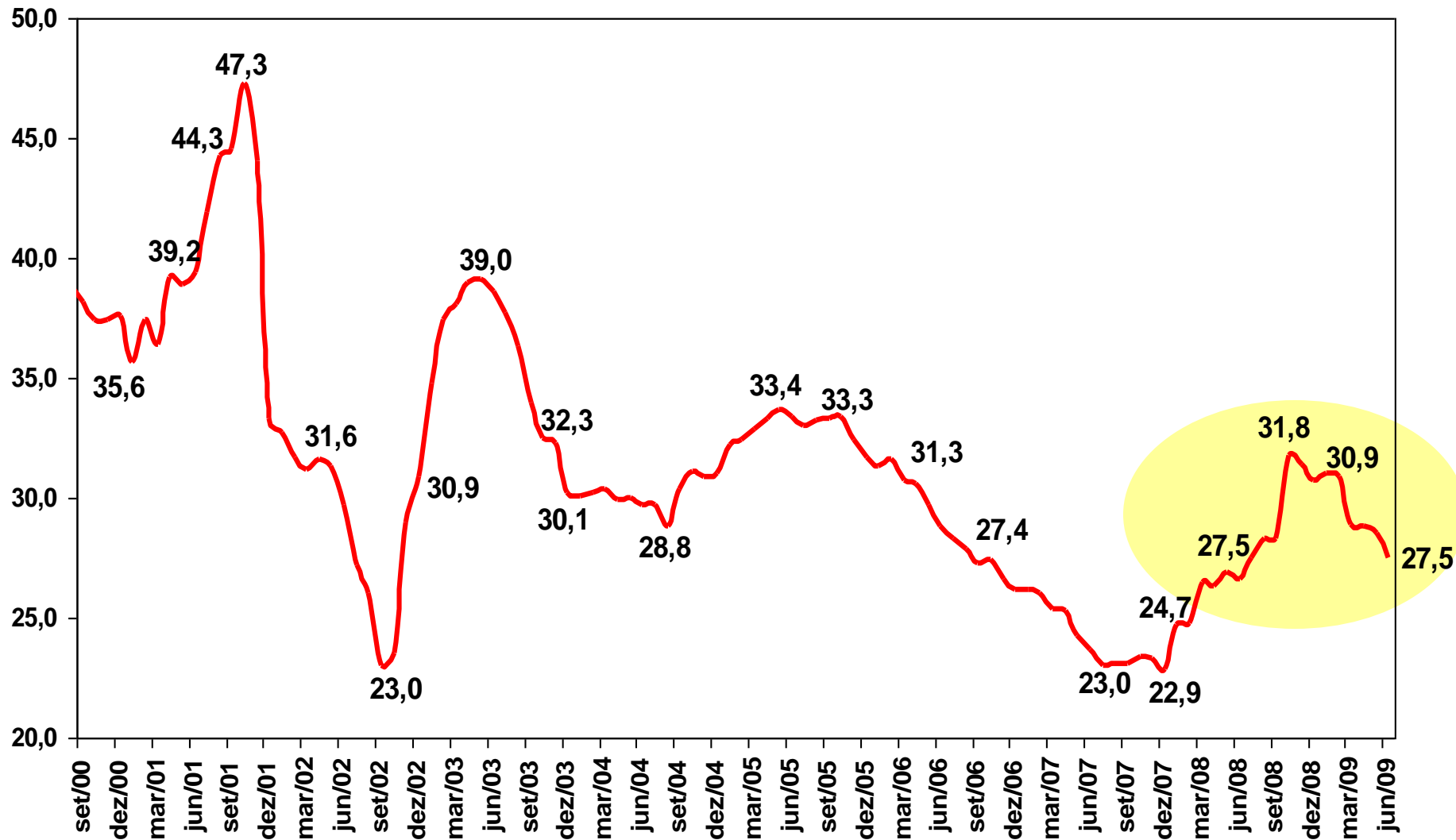
- 個人中心に銀行貸出総額は拡大継続、経済回復を牽引
- 平均貸出スプレッドは低下、危機前水準へ
- しかし、延滞債権比率は増加

銀行貸出総額対GDP比推移 1988 - 2009



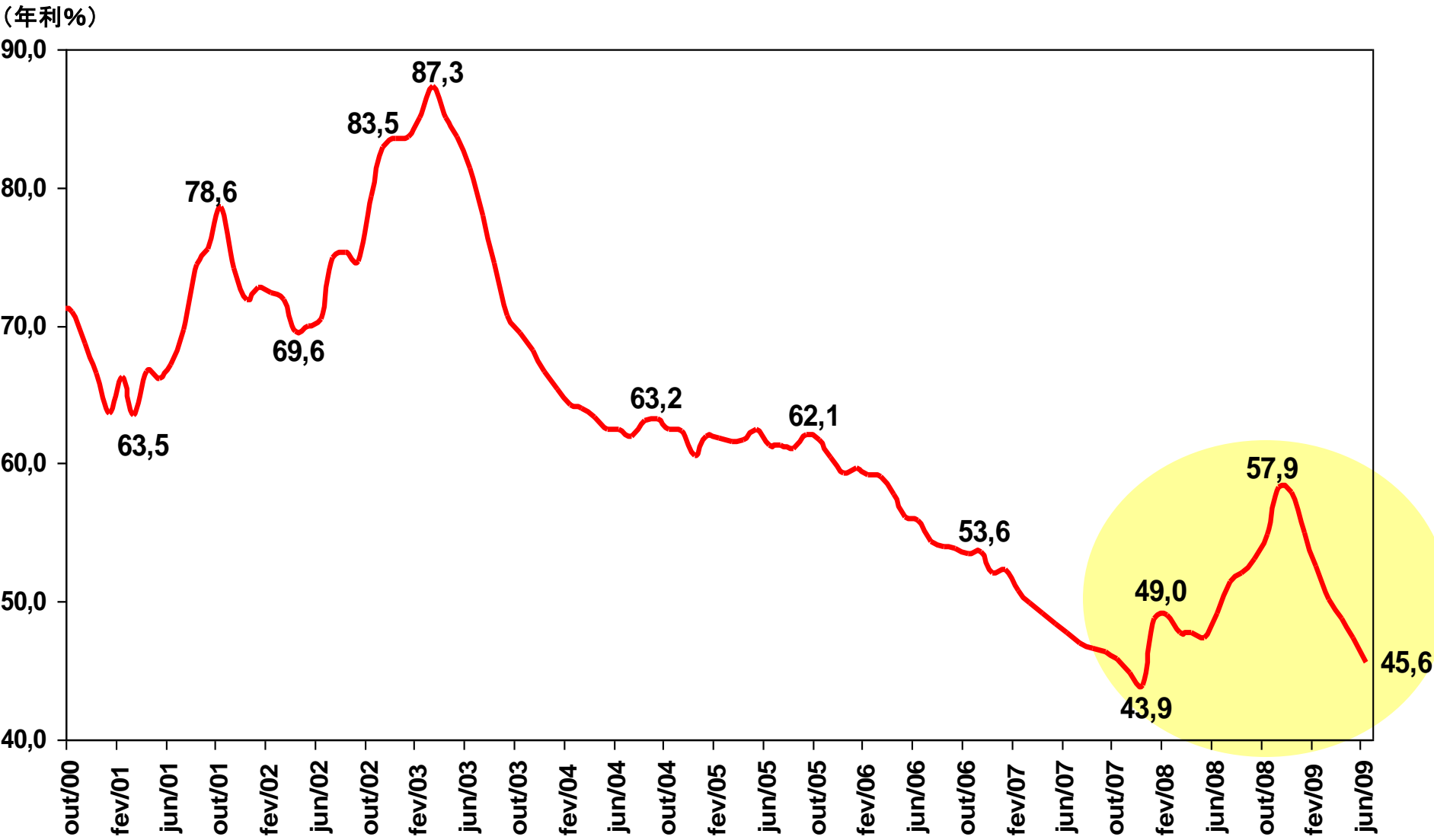
平均貸出金利推移(法人) 2000 - 2009

(年利%)



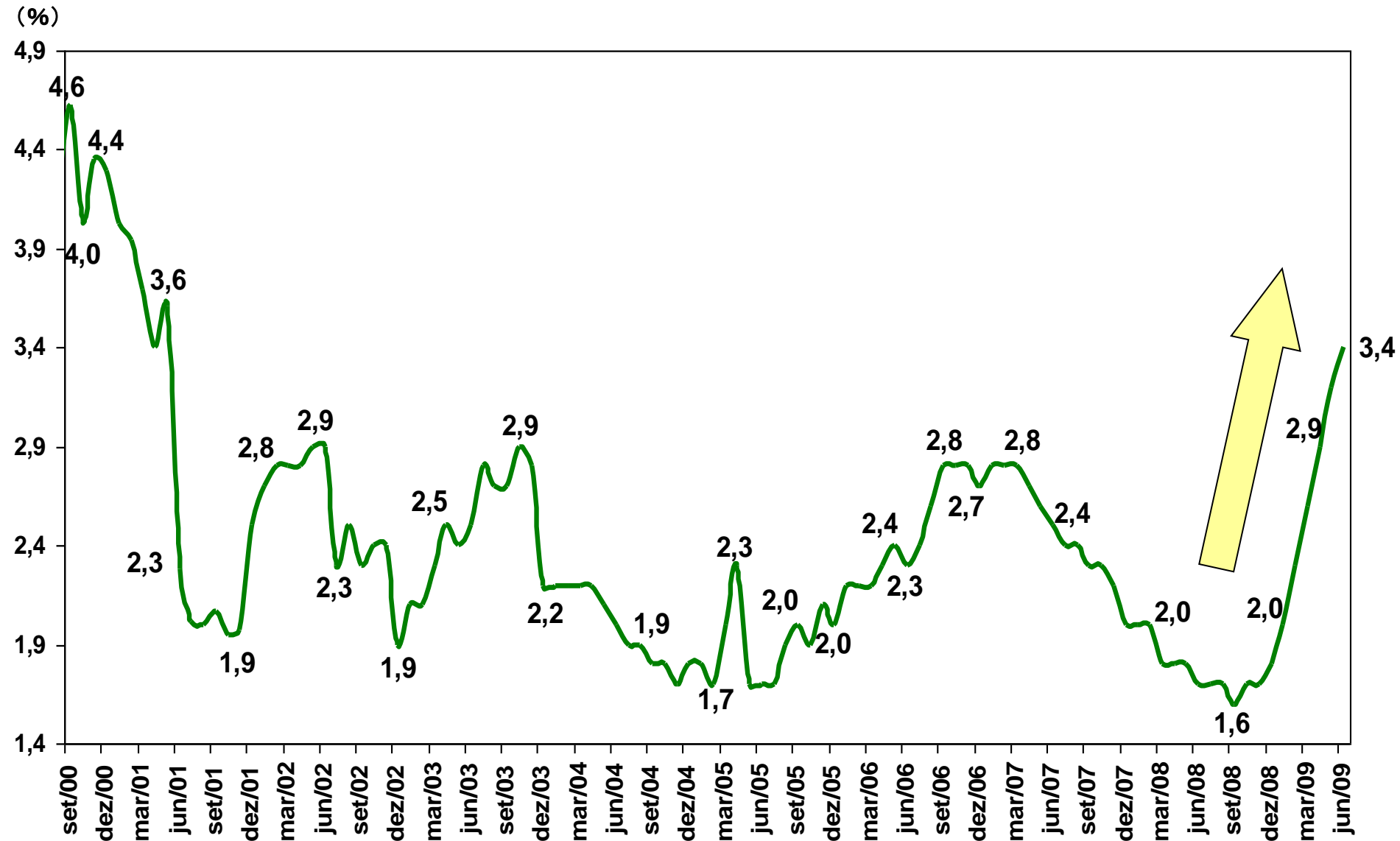
出所: ブラジル中央銀行
作成: BRADESCO

平均貸出金利推移(個人) 2000 - 2009



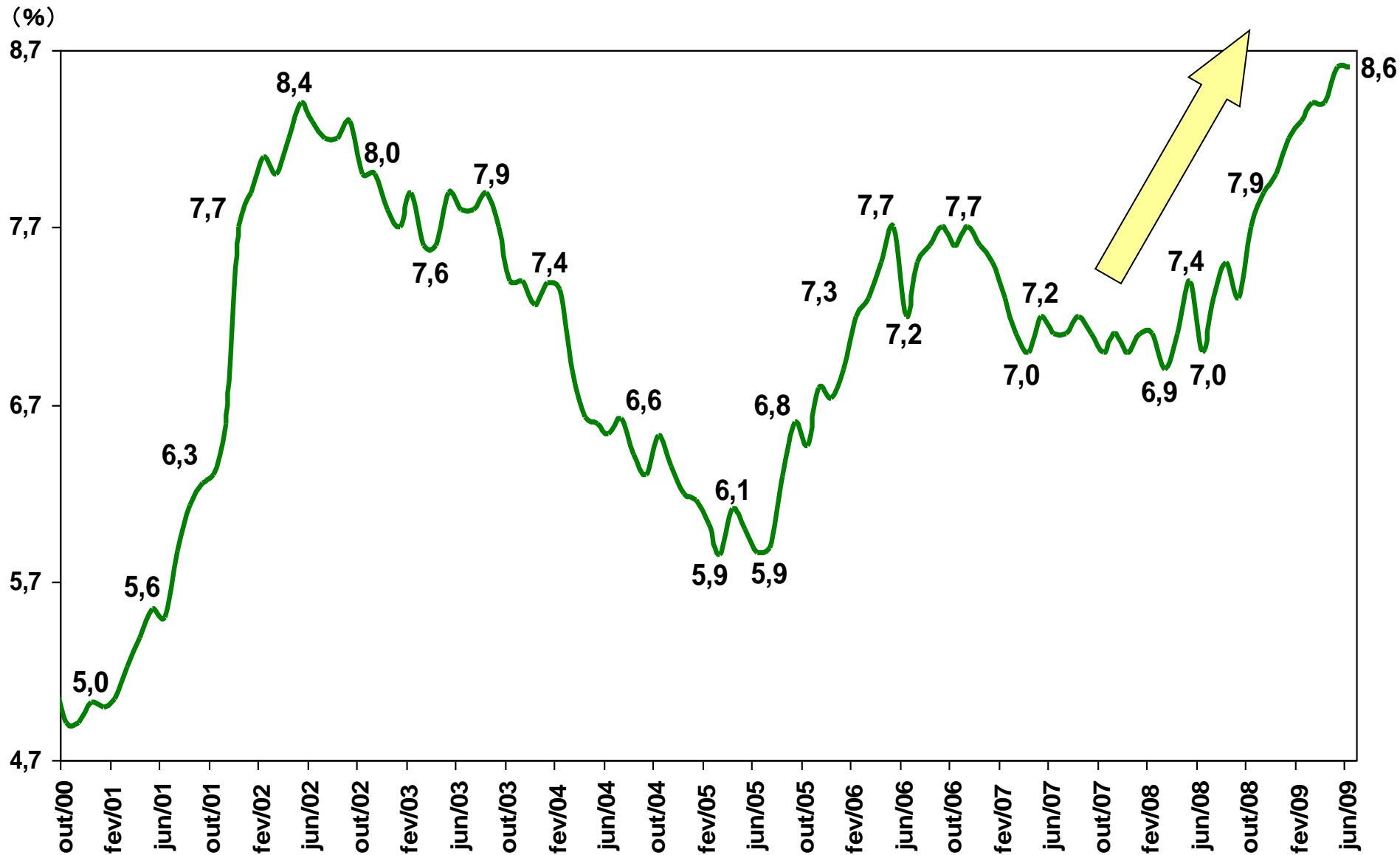
出所: ブラジル中央銀行
作成: BRADESCO

延滞債権比率推移(法人) 2000 - 2009



出所: ブラジル中央銀行
作成: BRADESCO

延滞債権比率推移(個人) 2000 - 2009



出所: ブラジル中央銀行
作成: BRADESCO

2009年の経済指標見通し

(ブラジル中央銀行集計の市場予測平均値)

	2008年	2009年(予) 7/31時点
GDP成長率	5.1%	-0.4%
消費者物価指数(IPCA)	5.9%	4.5%
政策誘導金利(期末SELIC)	13.75%	8.76%
貿易収支(億ドル)	248	228
為替レート(期末:1ドル)	2.34	1.93

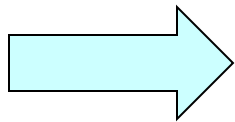
(出所:ブラジル中央銀行)

2009年12月末 の金利/為替レート予想

	A行	B行	C行	D行	E社
政策誘導金利(SELIC) 12月末	8.50%	8.75%	8.75%	8.75%	8.50%
為替レート(リアル/ドル) 12月末	1.80	1.80	1.90	1.75	2.05

(出所: 各行ヒアリング)

①世界経済の行方をどう見るか、②ブラジル経済の基礎体力をどう評価するか、により



- ・強気シナリオ(VまたはU型)
- ・弱気シナリオ(WまたはWWW型)

2009年上期の回顧(保険業界)

	収入保険料(単位;百万リアル)			損害率		
	2008上期	2009年上期	対前年比	2008年上期	2009年上期	対前年比
自動車保険(強制 保険含む)	10,207	10,617	104.0%	67.7%	70.6%	2.9pt悪化
生命・傷害保険	5,761	6,697	116.2%	37.2%	36.6%	0.6pt改善
火災・新種保険	4,783	5,660	118.3%	36.7%	37.0%	0.3pt悪化
運送保険	797	776	97.3%	62.5%	63.0%	0.5pt悪化
合計	21,549	23,750	110.2%	52.8%	53.9%	1.1pt悪化

2009年度下期の展望(保険業界)

1. 収入保険料、損害率等

- ◆市場は拡大傾向

- ◆損害率の上昇、金利の低下による運用益の減少の影響を受け、
収支

 - が悪化。

 - ⇒特に損害率の高い自動車保険については、保険料を上げる傾向。

2. 業界再編

- ◆経営環境が厳しくなっている。

- ◆2010年末までにソルベンシーマージン新基準を充足する必要がある。

 - ⇒合併、買収の動きが続く